

令和6年度 第1回 光明小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年4月24日（水） 9時20分から11時50分まで
- 2 開催場所 光明小学校 1階 会議室
- 3 出席委員 笹竹 和行、河島 秀夫、大隅 智、小澤 房世、岡部 かおり、實森 浜代
関島 貴浩、太田 利実保、太田 有昭
- 4 欠席委員 山本 六二郎
- 5 オブザーバー 新出 丈士（光明ふれあいセンター所長）
- 6 学 校 中野 主税（校長）、新 英樹（教頭）、大平 かおり（教務主任）
土屋 淳心（CS担当職員）、横山 貴美恵（CSディレクター）
- 7 教育委員会 井島 健蔵（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 横山 貴美恵

10 会長の選出および副会長の指名

司会の教頭から、会長、副会長の選出について委員に意見を求めたところ、校長から笹竹委員を会長に、小澤委員を副会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 議長の選出

司会の教頭から、議長の選出について意見を求めたところ、校長から岡部委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- (1) 「1年生を迎える会」を参観しての感想
- (2) 学校運営の基本方針について
- (3) 学校いじめ防止基本方針について
- (4) 夢育やらまいか事業に対する意見書について
- (5) 学習支援ボランティアについて
- (6) 令和6年度協議会の目標確認

13 会議記録

司会の教頭から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 「1年生を迎える会」を参観しての感想

議長より、「1年生を迎える会」を参観しての感想を求める発議があり、委員から以下の意見があった。

- スローガンがとてもハッピーで、見ている方も心躍る。縦割りのため子供達の自主性を感じられるいい企画だと思う。（関島委員）
- 自分が小学生の頃から縦割り活動はあったが、今の方が自主性を感じられる。（太田有昭委員）

- 縦割りの活動は、仲間意識の関係性ができてよい。（太田利実保委員）
- 全体的に、コミュニケーションがとれていてよい。（会長）
- 1年のいいスタートがきれてよい。（岡部委員）
- 6年生が1年生にプレゼントを渡した際、近くの6年生が「裏も見て、すごいよ！」と声を掛けており、1年生をかわいがっている様でよい。高学年になると大きな声で歌わなくなる子が増える。1年生が大きな声で歌えてよい。そのまま成長してほしい。（河島委員）

（2）学校運営の基本方針について

校長より、学校運営の基本方針について、資料10頁を用いて説明があり、委員より以下の発言があった。

- 目標を設定した結果の評価は、どのようにしているか。（大隅委員）
 - RV（R〔Research：調査〕）、V〔Vision：理想像〕に沿って、PDCAサイクル（P〔Plan：計画〕、D〔Do：実行〕、C〔Check：測定・評価〕、A〔Action：対策・改善〕）を設定している。サイクルの大きい単位（1年毎の改善）と、小さい単位（1月毎の改善）を組み合わせながら対応している。（校長）
 - （目標を設定した結果の評価について）中間発表はあるのか。（大隅委員）
 - 学校評価については、大きな単位では年2回アンケート行っており、その都度、結果を発表している。その他にも、学校の様子等についてホームページや校内掲示板等で繰り返しお知らせしている。（校長）
 - 委員にはこういった内容について報告があるのか。（大隅委員）
 - 年間の協議会において状況を報告することはあるが、委員の皆さんにさくら連絡網でお知らせすることはできる。（校長）
 - 目標倒れにならないようにしたい。（河島委員）
- 本協議会で期待していることは。（太田有昭委員）
 - 経験豊富で、地域のこともよく考えてくれている方に委員をしてほしい。そのうえで学校（子供達）、地域のための忌憚ない意見がほしい。これまでも協議会で上がったご意見を参考に、ボランティア活動等を行っており、こういった活動が子供達の視野を広げ、キャリア形成にもつながると思う。（校長）
 - 自分も学校に勤めていたが、中のことしか分かっていなかった。外から見た意見の必要性を感じている。（岡部委員）

本件は、令和5年度第4回協議会にて承認されているため、特に承認等は行わないこととした。

（3）学校いじめ防止基本方針について

校長より、学校いじめ防止基本方針について、資料11～25頁を用いて説明があり、委員から以下の発言があった。

- 6年間のうち、いじめ等による子供達の変化（内面）は分かるのか。（大隅委員）
 - 分かります。その中でも対応が難しいことでは、ネット環境、家庭環境に起因するもの。（校長）

- 小中（学校）合わせた対応になっているのか。（大隅委員）
→対応している。（校長）
→解決することはあるのか。（大隅委員）
→ある。「すぐやる、必ずやる、週をまたがずやる。」を念頭に、早期に対応している。（校長）
- ネット（LINE 等）等、難しい対応について、保護者に向けた対応はしているのか。
（太田有昭委員）
→ネット環境でのトラブルについてのガイドラインを保護者にお知らせしている。また、個々の問題については、市教委や外部機関に対応してもらっているものもある。（校長）
- 日本語が難しい子については、どうしているか。（関島委員）
→外国語をサポートする体制がある。（校長）
- 不登校等について、具体的な協議は今後やるのか。（太田利実保委員）
→協議する。（校長）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（４）夢育やらまいか事業に対する意見書について

教頭より、夢育やらまいか事業に対する意見書について、資料 26 頁を用いて説明があり、委員から以下の発言があった。

- （資料 26 頁）②のような体験はとてもよい。タブレットに本を入れたりするのもいいのでは。
（大隅委員）
→本であることの良さも大切にしたい。（教頭）
- 静岡県読書率は全国的にも抜きん出て高い。これまでの活動によるもの。学校にない本を届けてくれる仕組みもある。（岡部委員）
→利用率はどうか。（大隅委員）
→返却 BOX はいつも多く、たくさん利用していると思う。（土屋）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（５）学習支援ボランティアについて

土屋より、学習支援ボランティアについて、資料 27～29 頁を用いて説明があり、委員から以下の発言があった。

- 委員にもボランティア募集はくるのか。（岡部委員）
→さくら連絡網で送ります。（土屋）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（６）令和 6 年度協議会の目標確認

教頭より、令和 6 年度協議会の目標について、資料 30 頁を用いて説明があり、委員から以下の発言があった。

●情報発信について、昨年度まで情報発信の主体は学校だったように思うが、委員が発信してもいいのか。（太田有昭委員）

→大丈夫です。（校長）

→地域だったり、保護者向けだったり、発信先を指定できるさくら連絡網等、いろいろな方法で発信できるよう検討したい。（太田有昭委員）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他連絡事項等

教頭から、次回会議は、令和6年7月5日（金）13時00分から開催する旨の連絡があった。